

活発な審議ののち全議案を全員賛成で可決

子どもたちの 笑顔のために

12月定例会を12月4日から11日までの8日間の会期で開きました。

一般会計補正予算をはじめ、新庁舎で使用する備品購入費などの追加議案4件を含む、15議案と地方たばこ税を活用した分煙環境整備に関する請願1件を全員賛成で可決、教育長に吉良智恵美さんの再任を同意し閉会しました。

一般質問には、6人が登壇しました。(P6からP9に質問内容を掲載しています)

町民の皆様とともに

令和3年の新春を迎え、議会を代表して謹んでごあいさつ申し上げます。

町民の皆様をはじめ各方面におかれましては、平素から町議会に対しまして温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、平成29年3月から、新たな議会構成でスタートをさせていただき、この4年間、議員全員が夢と希望がかなう元気な大津町づくりを目指し、様々な取り組みをさせていただきました。

まず、平成28年4月に発生した熊本地震に対する取り組みを町と一体となって、早急な復旧、復興をめざし、事業の推進や予算審議を通して、被災されました町民の皆様をはじめ多くの関係者の方々への様々な支援策を進めてまいりました。

また、役場庁舎も被災し、まちづくりや災害対応の拠点機能が発揮できず、町民の皆様に変な迷惑をおかけいたしました。その間、議会も新庁舎建設特別委員会を設置し、約29回を超える会議を開催し、町に対して新庁舎建設に関する総括報告書を提出させていただきました。

本年5月には、新たなまちづくりの拠点となる安心安全な新庁舎が完成しますので、町民の皆様にも大いに利用され、喜んでいただくものと思います。

町議会としては、町民の皆様の意見を反映することが重要と考え、休日議会の開催や各種団体との意見交換会、議会に関するアンケート調査、災害時における議会対応計画、新庁舎における議会ICT推進基本計画の策定をはじめ、ホームページへの議会や委員会活動状況などの情報掲載、中高校生の夢議会の支援などの取り組みも行いました。

次に、議会の活動をお知らせする「おおづまち議会だより」もリニューアルし、熊本県町村議会広報コンクールでは特選、また、全国でも賞をいただき、大きな喜びとともに、町民の皆様にご愛読いただき感謝しているところであります。

更には、新型コロナウイルス感染症対策に対する財源や取り組みを早急に実施するように国に対して意見書を提出するなど、議会議員全員が丸となって議会活動を進めてきたところです。

最後に、町民の皆さんと町及び議会が一体となり、更なる飛躍を目指し、議員一同全力で希望あふれるまちづくりに取り組んできましたことをご報告し、感謝とお礼を申し上げます。



議長 桐原 則雄